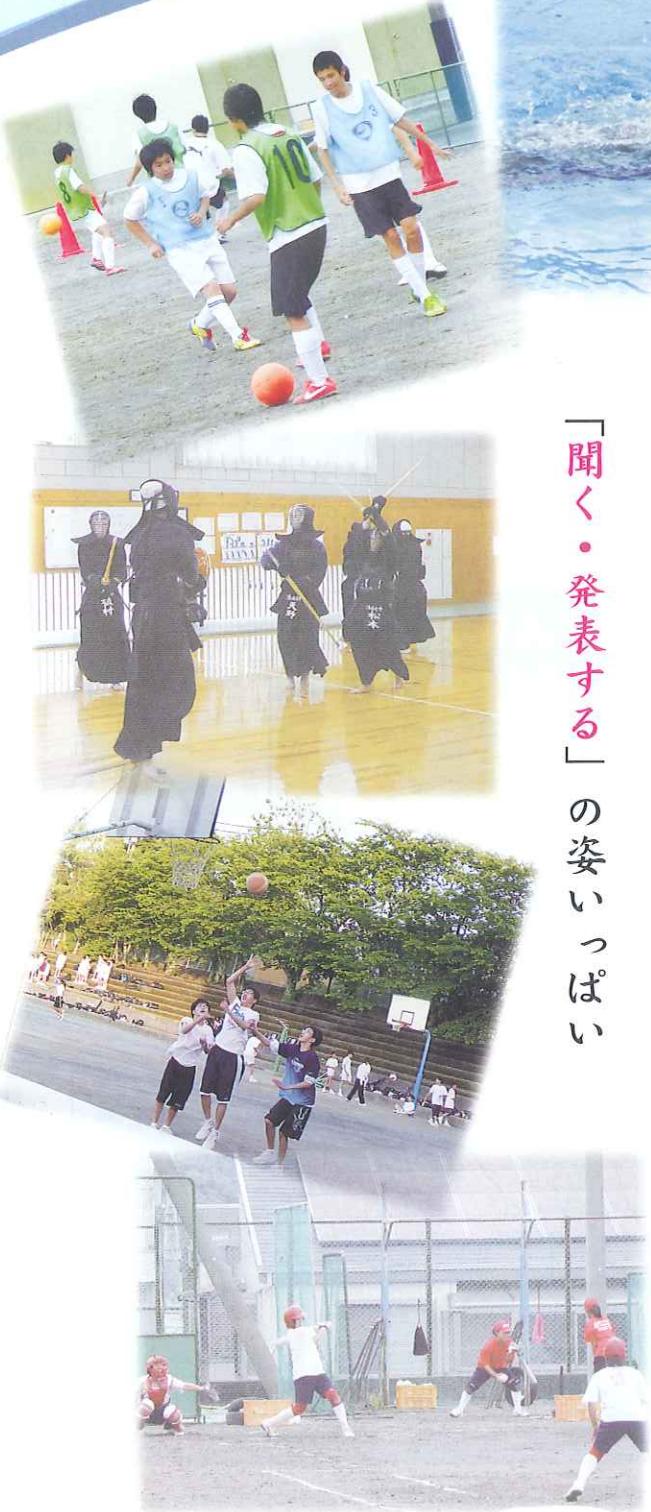


発行日 平成26年7月10日

有度

七中スタンダード

「聞く・発表する」の姿いっぱい
「爽やかなあいさつ」「掃除に汗」



平成26年度PTA役員紹介



右より
古川三浦智也、西田升美、金田伊津美、山本早保子、仲田有理、大石明美、戸塚岩堀、海野真奈美、太石裕一要



右より
学年委員、保体校外環境整備広報

FAXで遅刻・欠席届けできます

欠席や遅刻する場合の連絡は、FAXにてお願いします。それが無理な場合は、生徒手帳を誰かに頼むか電話にて連絡してください。

ご協力をよろしくお願ひ致します。

七中 FAX: 345-5479



優しくたくましい PTA活動 -子どもを支え 子どもを育てる 動の推進 ・自ら高まる-

PTA活動方針

- 一、子どもの健やかな成長のため、
に積極的に参加する
- 二、子どもに人としての基本的生活
識等を培うためPTA活動を通じて
習慣を養うと共に、正義感・規範意
識等を培うためPTA活動を通じて
習慣を養うと共に、正義感・規範意
識等を培うためPTA活動を通じて
- 三、学校の教育活動と関わり、「生
きる力」を育む支援・協力を行う
- 四、子どもの健康・安全を保持、増
強するため家庭・地域・学校との連
携を図る

会員意識の高揚を図り、PTA活動

習慣を養うと共に、正義感・規範意
識等を培うためPTA活動を通じて
習慣を養うと共に、正義感・規範意
識等を培うためPTA活動を通じて
習慣を養うと共に、正義感・規範意
識等を培うためPTA活動を通じて

活動計画

地区長会

- *バザー協力…提供品集荷と搬入
- *評議員選出…地区別に評議員を選出
- *その他……必要に応じて開催

広報委員会

- *7月…有度95号 発行
- *12月…有度96号 発行
- *3月…有度97号 発行

学年企画委員会

- *6月11日……講演会(3学年企画)
 - *9月27日……ヨガ教室(2学年企画)
 - *未定……陶芸教室(1学年企画)
- ※企画が変更になる場合もあります。

保健体育委員会

- *6月8日…市P連 バルーンパレーボール大会
- *12月……学校保健委員会 参加

校外生活指導委員会

- *7月…夏の補導パトロール
- *9月…体育祭 駐輪場整理
草薙神社大祭パトロール

環境整備委員会

- *6月15日 環境整備作業
草取り、枝拾い
他

今年度も引き続き、皆様の代表として清水七中PTA会長を務めることになりました。力不足であります、皆様のお力添えをいただきながら活動を推進してまいります。どうぞよろしくお願いします。

さて、子どもたちを取り巻く環境が、急激な社会情勢に伴い、日々



PTA会長
戸塚 裕一

心豊かな人の為に

々変化しています。私たち保護者もその変化の速さに大切なことを見失いがちではないでしょうか。

私たちが小中学校の頃には想像できない問題も沢山あります。私たち保護者が学校教育、家庭教育・地域・学校が連携し、時代に即した育成のあり方を確立し、子どもたちが、将来心豊かな人間として活躍できるよう育成に努め、私たち保護者も子どもと共に成長していくべきではないでしょうか。

また学校が取り組んでいる七中スタンダードに協力参加して、私たちが出来るスタンダードを見つけ、学校と二人三脚で子どもたちの育成に努め、教育活動に参加し

PTA総会

平成26年PTA総会が4月24日に開催されました。

25年度活動・会計等の報告及び26年度の役員選出・活動方針・活動計画・予算案が承認されました。



「七中スタンダード」
完結の年…そして継続年



校長
西子好之

「七中スタンダード」という言葉が生まれ、取り組みがはじまり、早いもので3年がたちました。

全体に関わる先生方



上段 右より	大場眞美子 (事務職員) 大澤 一美 (P T A事務職員) 中村 圭佑 (事務主任) 高木二三夫 (用務員)
下段 右より	飯塚 順子 (養護教諭) 海野 明宏 (主幹教諭 数学 男子バレー部) 西子 好之 (校長) 横井 利夫 (教頭 社会 男子バスケットボール部)
青円写真 上より	谷澤久美子 (スクールカウンセラー) 山口真理子 (教育相談員) 岩本 藤子 (特別支援員) 杉山美知子 (特別支援員) 平岡 悠子 (学校司書) 石川 敦子 (事務職員) Bowie Man (A L T) 望月 晃子 (配膳員)

2年生に関わる先生方



上 段 古より	右崎 仁 (学年主任 数学 女子テニス部) 鈴木 和代 (5組担任 美術 美術部) 植田三起子 (2組担任 理科 女子バスケットボール部) 望月みどり (6組担任 数学 吹奏楽部) 川前有美加 (1・2・8組副担任 英語 女子バレー部) 林 清隆 (6・7組副担任 保健体育 ソフトボール部) 近藤 梢 (3・4・5組副担任 国語 男子卓球部)
下 段 古より	早川 潤 (8組担任 国語 男子卓球部) 小沼 曜 (1組担当 技術 女子卓球部) 望月 毅 (4組担任 社会 剣道部) 富田 真彰 (3組担任 英語 男子バスケットボール部) 清水 潤一 (7組担任 社会 水泳部)

3年生に関わる先生方



上段 右より	大城健太郎 (2・4・7組副担任 保健体育 野球部) 池田誓主也 (5組担任 音楽 吹奏樂部) 志田 貴宏 (6組担任 数学 ソフトボール部) 米山 泉 (1・3組副担任 社会 男子テニス部) 田中 孝明 (2組担任 理科 男子テニス部) 池上 雄二 (3組担任 保健体育 サッカーチーム)
下段 右より	春日井博志 (9組担任 技術 野球部) 土井 寛毅 (7組担任 理科 男子卓球部) 小澤 裕代 (5・6組副担任 家庭科 剣道部) 石野有記子 (4組担任 英語 女子テニス部) 松永 陽子 (1組担任 国語 男子バスケットボール部) 井関 智恵 (学年主任 英語 女子テニス部)

平成26年度新任職員

【全体に関わる先生方】	下田 朋子 (国語)
教頭 横井 利夫	外岡 恵 (国語)
主幹教諭 海野 明宏	小澤 晴之 (理科)
大場眞美子 (事務職員)	久保田 智 (国語)
石川 敦子 (事務職員)	倉知 恵子 (音楽)
杉山美知子 (特別支援員)	徳浪 浩治 (英語)
Bowie Man (A L T)	池田 千夏 (数学)
【1年生に関わる先生方】	【2年生に関わる先生方】
松田奈津弥 (英語)	望月みどり (数学)
十屋 聰仁 (保健体育)	近藤 梢 (国語)

七中を支える柱になろう

二年の学年目標は、「七中の柱になろう—真ん中をどつしりと支える学年を目指す」です。中学校の三年間を家造りに例え、土台を築く一年、内装や外装の仕上げにかかる三年の間で、どつしりとした柱を組むのが二年だと考えました。

夏を過ぎれば部活動で、後期からは生徒会で、二年生が中心となっていきます。二年生が柱となり、七中という建物をしっかりと支えて欲しい。歴史に残るすばらしい学年を目指していきましょう。

輝思いやり 向上心感謝の心→自立・自律
三年主任 井関 智恵

今年の三年生の学年目標です。七中最高学年として、体育祭や合唱祭などの行事では、個人が力を発揮するのはもちろん、クラスや学年、学校全体が力を合わせ、感動できるよう取り組んで欲しいです。

また、今年は自分の進路を決めることになります。「後悔先に立たず」、自分が納得のいく結果を出すには授業を真剣に受け、毎日の生活を整えましょう。日々の中スタンダードの実践が、自分を成長させてくれます。自律できる人間を目指してください。

学年の自慢をつべりう

も、中学校生活に慣れ、授業や部活動に生き生きと取り組む姿が見られます。今年は、七中生としての基礎をつくる時期です。学年目標にある「できることを確実に実行する」を意識してください。

4月末のアルミ・エコキャップ回収に多くの生徒が参加してくれました。また、授業前後の挨拶もしつかりできます。この二つは、一年生の自慢として誇っていいことだと思います。学級委員を中心的に、三つめ、四つめの自慢づくりを頑張りましょう。

年生に関わる先生方



上段 右より	倉知 恵子 (2・3・7組副担任 音楽 吹奏楽部) 若月富久美 (1・6組副担任 理科 女子卓球部) 徳浪 浩治 (4・5・8組副担任 英語 サッカー部) 川口 嘉久 (学年主任 社会 水泳部) 小澤 晴之 (8組担任 理科 女子バスケットボール部) 久保田 智 (10組担任 国語 剣道部)
下段 右より	齊藤 隆英 (1組担任 保健体育 女子バスケットボール部) 松田奈津弥 (2組担任 英語 男子バーボール部) 土屋 聰仁 (3組担任 保健体育 陸上競技部) 篠田 賢一 (4組担任 美術 美術部) 作井 竜也 (5組担任 数学 女子バーボール部) 下田 朋子 (6組担任 国語 水泳部) 外岡 恵 (7組担任 国語 陸上競技部) 池田 千夏 (数学)

輝思いやり向上心感謝の心→自立・自律

今年の三年生の学年目標です。七中最高学年として、体育祭や合唱祭などの行事では、個人が力を発揮するのはもちろん、クラスや学年、学校全体が力を合わせ、感動できるよう取り組んで欲しいです。

また、今年は自分の進路を決めることになります。「後悔先に立たず」、自分が納得のいく結果を出すには授業を真剣に受け、毎日の生活を整えましょう。日々の中スタンダードの実践が、自分を成長させてくれます。自律できる人間を目指してください。

学年の自慢をつべりう

も、中学校生活に慣れ、授業や部活動に生き生きと取り組む姿が見られます。今年は、七中生としての基礎をつくる時期です。学年目標にある「できることを確実に実行する」を意識してください。

4月末のアルミ・エコキャップ回収に多くの生徒が参加してくれました。また、授業前後の挨拶もしつかりできます。この二つは、一年生の自慢として誇っていいことだと思います。学級委員を中心的に、三つめ、四つめの自慢づくりを頑張りましょう。

心は、昇降口の靴箱に整然と並ぶ生徒の靴の様子からもわかります。また、地域にお住まいの方からお聞きした話ですが、地区自治会の役員会に出席したところ、自治会長様から、七中スタンダードの話があり、地域でも生徒に積極的に挨拶をしようと提案があつたとのことでした。

合い言葉は、結局、合い言葉に終わることが多いように思います。が、学校も保護者・地域の皆様も具体的に取り組むこと、実践することがやはり大切です。このことが、子どもの育成につながります。

地域の子は地域で育つことにもつながります。

「七中スタンダード」が「またか」ではなく、「七中スタンダードか」となってきたことをうれしく思います。

本年度の「聞く・発表するの姿いっぽい」は、お互いに認め合い、聞く・発表する(伝える)姿をたくさん増やすことです。職員も努力します。誇れる七中生徒を育てるために、ご協力・ご支援をお願いします。



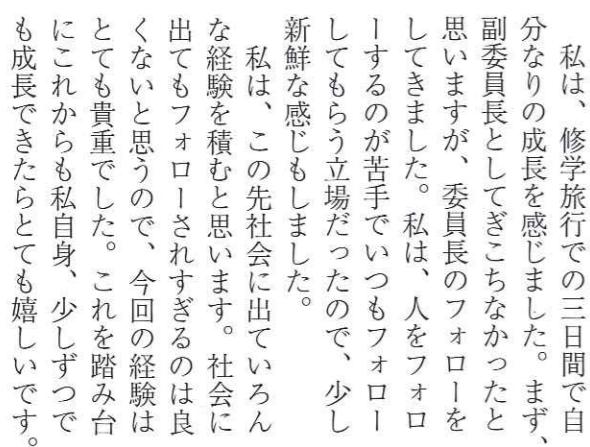
成長の二日間

一組
藤森
遥斗

三日間で、一番多く浮かんだ言葉は「大きい」でした。見た仏像や建物は自分の予想を上回る大きさでした。の中でも一番印象に残つているのが東大寺の大仏殿と大仏です。その大きさと時代の迫力に改めて自分の小ささを知ることができました。

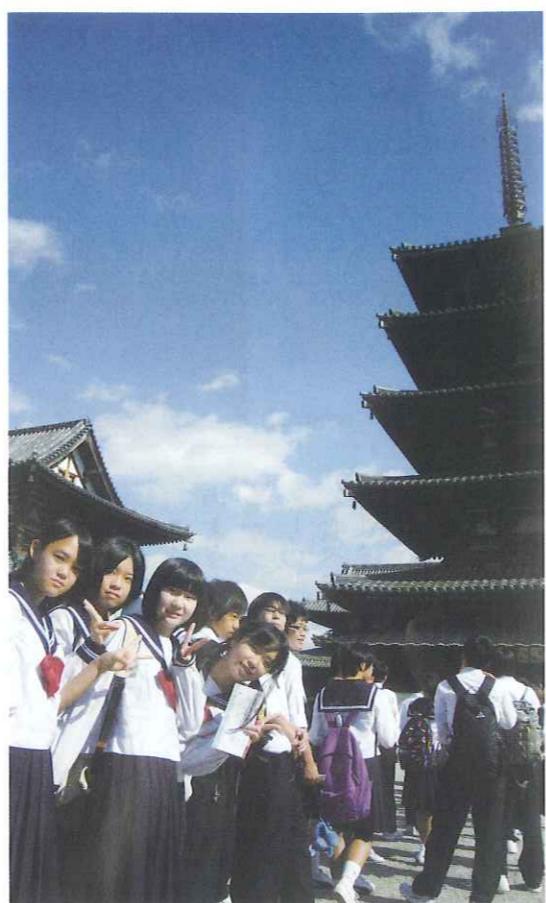
また、僕のクラスには松葉杖で参加するという友達がいました。そういう中で、新幹線の乗車時、見学先で、みんなで協力しようと姿が見られました。

自分でもクラスでも成長することができた修学旅行でした。



修学旅行を通しての成長

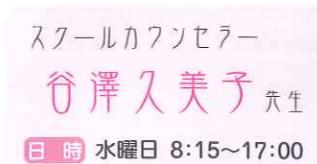
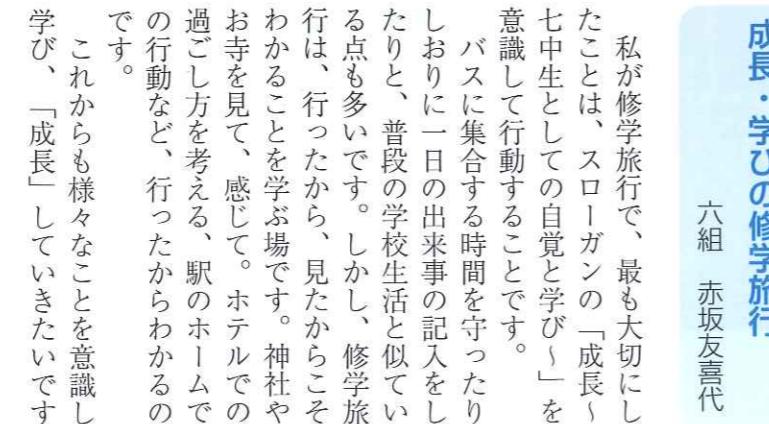
組夏目 桜



成長・学びの修学旅行

六組
赤坂友喜代

私が修学旅行で、最も大切にしたこととは、スローガンの「成長・七中生としての自覚と学び」を意識して行動することです。バスに集合する時間を守ったり、しおりに一日の出来事の記入をしたりと、普段の学校生活と似ている点も多いです。しかし、修学旅行は、行つたから、見たからこそわかる学ぶ場です。神社やお寺を見て、感じて。ホテルでの過ごし方を考える、駅のホームでの行動など、行つたからわかるのです。



教育相談員
山口眞理子先生
日時 月・水・金曜日
11:30~15:30

中学校生活は楽しいことがたくさんあるとともに、時には悩んだり、迷つたり、心配になつたりすることもあると思います。その気持ちをゆつくりと聴き、問題の解決のために一緒に考えていくのがカウンセリングルームです。友達のこと、勉強のこと、家族のことなど、心の中にいるモヤモヤを話してください。

また保護者の皆さまにも気軽に利用いただきたいです。お子さまに関することなら、どんなことででも相談していただけます。

カウンセリングルームって何をする部屋？ どこにあるの？

人はいろいろな感情をかかえながら生活しています。友だち・勉強・家族・学校のことなど。話を聞いてくれる人がいたらいなと思つてゐる人。ルームにくれば、聞いてくれる人がいますよ。心の中のものを吐き出すことで、少し楽になれるといいなと思います。

休み時間や昼休みは、いつでも気軽に訪ねてください。時間をとつて、きちんと話を聞いてほしい人は、担任の先生に、予約の日時をとつてもらつてください。待つてます。



北館2階
カウンセリング
ルームで

お待ちしております。
保護者の方もお気軽に
お越しください。

※時間については、曜日によつて異なりますので、事前にご連絡ください。

3年修学旅行

5/20(火)～22(木)
京都・奈良

学年目標 成長～七中生としての自覚と学び～



A portrait photograph of a woman with short, dark, layered hair. She is wearing a purple and white plaid button-down shirt. The photo is a head-and-shoulders shot against a plain, light-colored background.

スクールカウンセラー
谷澤久美子

教育相談員
山口眞理子

僕は職業体験で清水消防署にお世話になった。消防署では放水、着装、救助などさまざまな訓練をした。消防隊員一人一人の声の気迫から、自分の命は自分で守り、他人が困っていたら必ず助けなければいけないと伝わってきた。消防署に行く前、消防士の仕事は火を消し、人を助けるだけだと思ったが、消防士の方々の話を聞いていたが、消防署での経験を社会に出ても忘れない、率先して困っている人をすぐに助けられる人に、僕はなりたい。



消防署体験



保育園体験

一組 小林 祐大
僕は職業体験で清水消防署にお世話になった。消防隊員一人一人の声の気迫から、自分の命は自分で守り、他人が困っていたら必ず助けなければいけないと伝わってきた。消防署に行く前、消防士の仕事は火を消し、人を助けるだけだと思ったが、消防士の方々の話を聞いていたが、消防署での経験を社会に出ても忘れない、率先して困っている人をすぐに助けられる人に、僕はなりたい。

職業体験をもとに

職場 2年 体験

5/19(月) ~23(金)

「仕事」というものは、常に苦労がつきものだとと思う。

今回、職場体験に行き、大人がいかに苦労して仕事をしているかが分かった。私たち二年生が体験したのは三日間だったが、一日体験しただけで疲れが出た。そして三日目が終わると、「思わず」「疲れたな」と口に出してしまった。私はこの体験を通して、改めて仕事の大変さを知った。それに、私たちが三日間で疲れてしまつたことを両親は毎日こなしているのだ。これからは両親に感謝しているみたいと思う。

一組 前田 菜緒

「働く」ということ

私は最初カメをなめていました。カメは動かないし、描きやすそうだと思っていたけど、違いました。すごく元気で、あちこち動き回るので描くのが大変でした。

よく見ると、前後の足にうろこのようなものがあり、カメの知らない部分が見られました。エサを食べている可愛らしい姿が見られて、楽しくスケッチできました。

班の人も迷子なし、けがなし、体調悪い人なしで、みんな元気だったのですが、とても良い校外学習になりました。

一組 中田 明香
校外学習をおえて



日本平動物園にて

この二つの貴重な経験を、良い思い出として大事にしていきたい。

校外 1年 学習

5/22(木)

学年目標
校外学習を通して、学級・班の団結力を高めよう

五組 村松 音佳

一つの貴重な経験

今回の校外学習は、私にとって大きな思い出となつた。その理由の一つめは、秋篠宮様に会えたことです。そして、私のスケッチをほめてくださった。「もっと絵が上手になりたい。」そう思った。

二つめは、友達との絆を深められたことだ。今までの友達とは、もっと仲良くなれた気がするし、往復の少しつらい道と共に頑張って歩いた。今まであまり知らない友達のよいところを見つけることができた。